

# 原因は

# 甲状腺ホルモンかも？

甲状腺の病気は特に、20代から50代の女性に多く、患者さんの9割近くが女性とされています。

## 甲状腺ホルモンが多くなると出現する症状



頻脈や動機、食欲亢進、軟便、下痢、体重減少、発汗異常、イライラ感、不安感、不眠、倦怠感、月経異常、手指振戦

甲状腺疾患はよくある病気にもかかわらず多様な症状を呈するために、他の疾患と誤認したり、認識されなかったりすることの多い疾患です。

知らず知らずのうちに社会生活や日常生活の質の低下などに影響を及ぼしていることが少なくありません。

## 甲状腺ホルモンが少なくなると出現する症状

無気力、むくみ、体重増加、動作緩慢、記憶力低下、便秘、疲労感、月経異常、脱毛、皮膚乾燥、低体温、傾眠



医療法人誠仁会 塩川病院  
健康管理室

当院では血液で甲状腺ホルモン量を測定することができます。  
お気軽にお申し出ください。

甲状腺機能検査：(TSH・FT3・FT4)  
オプション料金 4,500円(税別)